感動をありがとう…舞台裏のステキな子どもたち

今年も子どもたちの熱演に目がくぎづけとなった学芸会。熱演の裏には、きっと先生の苦労や子どもたちの感動的な頑張りがあるはず…。そんな舞台裏に繰り広げられたであろうドラマを、担任の先生にきいてみました。題して「舞台裏のステキな子どもたち」です。

1年生

■器楽「さんぽ」の体育館練習▷体育館後ろには見学する教頭先生▷練習後には激励してもらおうと担任皆が考えた▷演奏が終わり、体育館後ろを見ても誰もいない▷教頭せんせ~い、どこいった~■3つのグループがそれぞれ頑張り、やっと覚えたかわいいリズム▷本番、何とか無事に終了▷ところが、リズムブームのマックスは学芸会が終わった後▷今でも休み時間になると教室に音楽が流れます▷しかも3曲全部踊れる子がたくさんいるとか…

2年生

■歌が大好きな2年生▷担任も2年生の歌声が大好き▷子どもたちの歌声や楽しそうな表情から元気をもらいました■劇は覚えることがいっぱい▷誰の次にセリフを言えばいいの▷どんな動きをつければいいの▷子どもたちは本当によく頑張りました■総練習では、緊張からか、たくさんセリフをとばしてしまいました▷でも、なぜかストーリーはつながり、いつのまにか元に戻っていました…(笑)

BEST PERFORMANCE

3年生

■しっとり系と元気系の歌、2曲に挑戦！▷校長先生から「心が洗われる合唱」とお褒めの言葉▷自信もつき、より感動的な歌声を届けることができました■笠の回し方や手足の使い方が難しかった花笠音頭▷教え合いで難題克復■沖縄の本場の踊りを追求したエイサー▷練習するたびに増していくキレ▷きりりとした表情もカッコよかったです■たくさんの感動をありがとう

4年生

■ユーモアがあり、とても元気な4年生▷子どもたちの雰囲気にぴったりの劇「潮見城五人衆」▷自分たちで動きを考え、よりよくしようとしている姿が頼もしかったです■学年テーマ「一歩」にぴったりな合唱「やってみよう」▷元気だけではなくきれいな歌声もめざした合唱「未知という名の船に乗り」■全力でがんばる子どもたちに力をもらいました▷思いやりいっぱいのステキな子どもたちです

■なかなか声が出なかった合唱▷本番直前の練習ではこれまでにないボリュームで歌い、一発OK! ▷こんなに声が出せるならもっと早く聴かせてよ！(笑) ▷練習で一緒に声を出している時間はとても幸せな時間でした■『We are the Championsの Queen を知らない子どもたち▷「ネットで調べてみたら?」とアドバイス▷後日…「見たよ~胸毛やばかったよ」…って、そこですか!?■「みんなができるようになる」をめざして学び合いを取り入れた練習▷休み時間毎に演目リーダーとの打ち合わせ▷子どもたち同士が繋がりあいながら練習に取り組めたことがうれしいです

■劇「笑うドリームマン」▷脚本は渾身の担任オリジナル作品▷練習の時には子どもたちも笑いながらの練習▷オリジナル演技がどんどん膨らんでいきます▷そうは言っても 15 分間のストーリー▷それでも中身の濃い、自分たちで創った「笑うドリームマン」になりました■休み時間も練習した「潮小太鼓」▷放課後も担任とマンツーマンでの練習▷総練習ではソロパートの子が欠席▷それでも朝にソロパート部分を覚え、代役を努めあげた子▷みんなで一生懸命に練習を積み上げてきたからこそできるのです

2019 学芸会スローガン 輝け潮小! FOR THE 子どもたちの成長を感じて…

保護者のみなさんに学芸会練習が始まった頃の練習を観てもらい「本番までの成長を感じてもらおう！」というわけで、昨年からはじまった「学芸会練習参観日」。今年もたくさんのみなさんが練習を観にきていました。私たち広報取材班は 3 年生の練習におじゃましてみました。

学芸会練習参観日

器楽の練習は子どもたちの集中力を感じました。ピアニカチームはもう音がそろってきています。友だちと教え合いながら頑張っていました。

花笠チーム担当森川先生にインタビューしました。
「初めての指導なので、まず、自分が覚えて、教えるのが大変です。でも、子どもたちは頑張ってくれています！」

エイサーチームは佐近先生が担当しています。「難しい踊りだけれど、みんな集中して話を聴いているので、一つひとつの動きを覚え、日に日に上手になってきています。」

短期間での子どもたちの成長はすごいです!